

(様式 3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	萩アグリ株式会社
取組	(2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	53名 (ハウス部門現地関係者：うち女性農業者 28名)

1 事業実施方針

【実施する背景】

当地域のある山口県萩市東部地域(旧田万川町、旧須佐町)は島根県益田市に隣接し、水稻を主体とした農業地域であるが、近年、農家戸数の減少、高齢化が急速に進展している。平成 25 年 7 月、山口県北部豪雨で甚大な被害を受け、地域農業の中心的役割を担う 7 法人もさらに経営が不安定になる恐れがあった。

そのため、7 農業法人と関係機関は早期の災害復興と経営安定、地域農業の維持・発展を目指して話し合いを重ね、山口県で最初の法人連合体「萩アグリ株式会社」を設立した。

7 法人の水田を集積し経営面積は 118ha となり新たな担い手の確保が急務となったものの水田農業が主体の当地域では冬季は山陰地域特有の気象条件から水田を活用した農作業ができないため園芸施設導入や冬季露地栽培作物等により冬季に従事する場を創出する年間雇用体制(周年雇用)を確立する必要があった。

そのため、平成 28 年に関係機関と萩市東部地域活性化プロジェクトチームを立ち上げて延べ約 50 回にわたるプロジェクト会議を重ね冬季の雇用対策として大型園芸施設によるトマト栽培に取り組むこととした。

【産地としての将来の姿】

平成 29 年には計画を具体的に進めるため、単に生産施設というだけでなく地域の活性化、交流人口の増加という視点からもインパクトの高い道の駅「ゆとりパーク田万川」近くの国道沿いに当時耕作放棄地が 7 割近くあった 7 ha の水田を購入、取得した。取得した農地は海拔 0 m 地帯で施設栽培等には不適であったため、2 m 程度埋め立て、かさ上げし、将来的には施設栽培 2ha を主体に露地野菜を組み合わせ先進的な園芸団地を整備することとした。

同時に 5 a の試作ハウス(独立ポット：ポットファームシステム)を設置しこれまで当地域では経験のなかったが冬場の雇用が可能な長期多段どり(8 月定植～翌年 7 月収穫終了・25 段)栽培に取り組み、近隣直売所等に出荷したところ評判も上々であった。この栽培システムを前提にプロジェクト会議で導入方法等について検討を重ね、最終的に「みらい基金」の助成を活用することとした。

平成 30 年 12 月には「みらい基金」の事業採択が決定し、それを受けて関係機関等と建設するハウス等を検討してきた。2 年余りの研修、視察等をへて本年 11 月を目途に総事業費 2 億 7 千万円で I O T 対応の統合制御ハウス(60 a)で整備して県内を主体に「萩アグリブランド」のトマトを市場、量販店、直売所に出荷し年間販売額 5 千万円を目指すこととした。

【本事業で解決しようとする事項】

3年間栽培した試作ハウス（5a）では脇芽欠き、トマトトーン処理等や日々継続的な収穫・選果作業に周年、人手を必要とした。その経験から本年11月に完成するIOT対応の統合制御ハウスの栽培管理には年間を通じて多くの安定的な雇用の確保対策を講じていく必要がある。

特に、きめ細かな栽培管理作業は女性農業従事者の雇用が不可欠であることから、福利・厚生観点から早急にトイレ施設を充実し、早急に募集を開始し新たに10名程度の雇用を計画している。

【事業計画、実施段階における女性のかかわり】

試作ハウスではすでに農業未経験の2名の女性を雇用して栽培管理、収穫・選果等の研修を実施し、本年11月IOT対応ハウスが完成した時には、これまでの研修体験をもとに新規女性雇用就農者を身近で指導する。また、農業経験が豊かな7法人の女性農業者から10数名のサポーターを確保し、実際の作業を通じてサポート、アドバイスをしてもらう体制を作っている。

注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

【実施体制】

萩アグリ株式会社のトマト栽培等の園芸部門には担当取締役のもとに現地専任の職員（班長、副班長）を配置し、栽培管理、収穫・出荷調整等の作業管理を行うとともに女性農業者（パート等）の雇用管理、出勤日等の調整を行う。

今後、10名程度の新たに女性農業者を雇用することから基本的には専任職員が作業管理等を指導していくものの細かな部分については既に試作ハウスで研修中である2名の女性農業者、構成7法人の女性農業者がサポートしていく。

【事業設備等】

これまでの女性農業者等のかかわりの中で施設トマト栽培に伴う周年雇用を進めるうえで福利・厚生観点からも新型コロナ拡大防止対策も含めて安全・安心そして清潔なトイレが不可欠だという女性の切実な意見が多々寄せられた。実際に、試作ハウスを管理している現在は100mあまり離れた「道の駅 ゆとりパーク 田万川」のトイレを借用している状況であり、男女別トイレの確保は女性農業者の雇用を進めるうえで最も緊急な課題であり今回の事業活用となった。

【役割分担及び責任体制】

現地専任の職員（班長、副班長）を配置し、栽培管理、収穫・出荷調整等の作業管理を行うとともに女性農業者（パート等）の雇用管理、出勤日等の調整を行う。

また、細かな部分については既に試作ハウスで研修中である2名の女性農業者がアドバイスするとともに、構成7法人の農業経験豊かな女性農業者がサポートしていく。

最終的には、協議すべき事項については担当取締役が取締役員会につなぎ、協議の上社長が判

断、決済する。

【事業実施主体の能力（専門的知見の有無や当該地域との関係性等）】

専任職員2名のうち1名は農業大学校卒、男性パート職員3名のうち1名は農業指導の経験がある。

また、これまで3年間、試作ハウスでのトマト栽培、ブロッコリー、カボチャ等の露地栽培等栽培経験とデータ蓄積があり、専任職員、女性農業者の専門的な知見はあり、新たに雇用を予定している女性農業者（パート等）の指導もスムーズである。

また、地域の婦人会等との交流や女性農業者との日々の意見交換や話し合いの中で栽培管理、収穫・選果作業等はもとより地域の特徴がある加工品開発等に向けて女性の視点が必要であるとの意見がだされた。新たな雇用も当地域や近隣から予定しており地域の活性化にも十分貢献できると確信している。

【関係機関との連携状況】

園芸団地の運営、課題解決については引き続き、平成28年に立ち上げた萩市東部地域活性化プロジェクトチームを中心に連携していくこととしている。

また、加工品の試作・販売、生産物の出荷・販売等については山口県萩農林事務所、JA山口県萩統括本部等関係機関と十分連携を取り、女性農業者の活躍の場が広がり、能力が最大限発揮できるようサポートしていきたい。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
【実施中の取り組み】 ・新規農業者の研修の受け入れ 【今後の取り組み】 ・新規女性農業者（パート等）の募集 ・新規女性農業者（パート等）の雇用	・男性3名、女性2名 ・ハローワーク等 ・女性10名	・周年雇用 ・出勤日 2～3日/週 ・別添「総会資料」を参照のこと

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>【実施中の取り組み】</p> <p>① 施設園芸プロジェクト会議で新規就農、女性農業者の獲得方法の検討</p> <p>② 萩アグリ(株)取締役会議で新規就農、女性農業者の具体的募集方法、候補者等の協議</p> <p>③ 萩アグリ(株)加工部会の開催</p> <p>【今後の取り組み】</p> <p>① ハウス施設管理、栽培管理等の人材確保 昨年に引き続き、プロジェクト会議、取締役会議等で具体的に候補者をあげ、本人に確認する。</p> <p>② 講習会、研修会等への参加 コロナ感染拡大防止対策のためリモート講習会を計画</p> <p>③ 試作ハウスでの事前体験、研修 希望者で事前にトマト栽培管理等を体験したい人や研修を受けたい人を試作ハウスで実施</p>	<p>・2回開催</p> <p>・9回開催</p> <p>・9回開催</p> <p>・随時</p> <p>・2回</p> <p>・随時</p>	<p>・別添「総会資料」を参照のこと</p>

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>【実施中の取り組み】</p> <p>① 家庭の事情で出勤できる日の配慮</p> <p>② 規格外トマトを女性の視点で加工試作 萩アグリ(株)加工部会等で試作</p> <p>③ 女性の視点を生かしたパッケージ、販売方法の提案</p> <p>【今後の取り組み】</p> <p>①女性の視点を生かした加工品開発</p> <p>②家庭の事情等を考慮した出勤体制の構築</p>	<p>・周年</p> <p>・9回開催</p> <p>・随時</p> <p>・10回開催</p> <p>・周年</p>	<p>・別添 総会資料の「事業報告」の項目を参照のこと</p>

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組

内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
	該当なし	

(2) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
2021年9月 2022年2月 2022年3月	【トイレ設置】 ・竣工 ・共用開始 ① I O T対応ハウス（60a）を管理するため、常時10名程度の女性農業者が必要。そのためにはサポーターを含め20名程度の人員を確保しておく必要がある。 ② 希望者で事前にトマト栽培管理等を体験したい人や研修を受けたい人を試作ハウスで実施	・トマト栽培等に関する女性農業者、スタッフ ・常時 女性10名 男性2名

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(2)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	10人
(新規確保女性農業者の内訳) 自営農業就業者 0人、雇用就農者 10人、アルバイト・ボランティア等 0人 ・総会資料の事業計画の項目を参照のこと	

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事的女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材

の製造、
農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。

